



やなぎつこ

北九州市立大里柳小学校 校長 松中 保明

【学校教育目標】：これからの社会を生き抜く3つの視点…「自律」「協働」「創造」
「SDGsの視点を基に大里柳小の特徴を生かしながら、
確かな資質・能力を獲得し、自ら学び続ける人間性豊かな児童の育成」

【目指す子どもの姿】：6つの好き「友達・先生・柳校・柳のまち・学ぶこと・自分」
～夢を語り合い、仲間とともに価値あることを創造し、
自らを問い直しながら粘り強くやり抜く大里柳っ子～
○【やさしく】：夢を語り合い、お互いを尊重し合う子ども→自律・協働・創造の「種」
○【かしくく】：仲間とともに価値あることを創造する子ども→協働・創造
○【たくましく】：自らを問い直しながら粘り強くやり抜く子ども→自律



SDGs 17 パートナシップで目標の達成を ～① やなぎ子どもまつり～

さる11月4日(振休)に、午前中には、学校開放週間及び休日参観、そして午後からのやなぎ子どもまつりにたくさんの方の保護者様と地域の皆様のご協力、ご参会いただき、誠にありがとうございました。特に午後からのやなぎ子どもまつりにおいては、各学年の保護者の皆様による食品・余剰品バザーやゲームコーナー、力持ちサポーターの皆様による柳小☆キッズニア、地域の柳町商店街の皆様のご協力による出店、そしてステージでの本校太鼓クラブによる大里太鼓披露やスポーツクラブ紹介など、盛りだくさんの内容で柳っ子たちの笑顔が弾けていました。この日に向けて、PTA執行部、役員の皆様そして、力持ちサポーターの皆様には、ご多用の中、綿密な計画・準備・調整等にご尽力いただきました。皆様のおかげで、柳っ子たちは柳小を、柳のまちを一層大好きになったことと思います。心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



【余剰品バザー準備中】
柳小 PTA の皆様のご協力のもと、「捨てればゴミ、使えば資源」の考えから生まれた3R(リユース・リデュース・リサイクル)をバザーで具現化していただきました。



【柳小☆キッズニア準備中】
金融、陶芸、PTA(ベルマーク収集)など6つの仕事をブースに設定され、働くことの楽しさや意義を体感することを目的とした工夫がたくさんなされていました。



【やなぎ子どもまつりを楽しむ柳っ子たち】

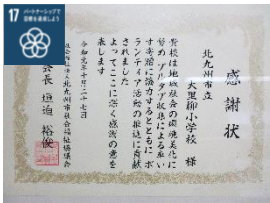
～② 学校評議員会を開催しました～

11月4日の午前中に、学校評議員会を本校図書室にて開催しました。学校には、学校・家庭・地域が連携協力しながら一体となって子どもの健やかな成長を担っていくため、地域に開かれた学校づくりをより一層推進する観点から、学校に学校評議員を置くことができることとなっております。このことにより、学校や地域の実情に応じて、学校運営に関し、保護者様や地域の皆様の意向を把握・反映しながらその協力を得るとともに、学校としての説明責任を果たすことができるようにすることを目的としています。



本年度の学校教育目標や方針、小学校一部教科担任制や防災の取組、今後の方向性などを説明し、ご質問、ご意見をいただき、ご協力へのご了承もいただきました。誠にありがとうございました。これからも目指す学校像の一つである、「地域に根差す学校」の更なる実現に向けて職員一同頑張ってまいります。今後ともよろしく願いいたします。

～③ プルタブ回収 ご報告とお礼～



北九州市ではプルタブを回収することで、社会福祉協議会を通じて車椅子を贈る取組を行っております。本年度も皆様のおかげで大里柳小からもお贈りすることができました。毎年保護者の皆様にはプルタブ回収へのご協力いただき、誠にありがとうございました。感謝状をいただきましたのでご報告いたします。

～④ ベルマーク収集 ご報告とお礼～



本年度もPTAのふれあい委員様にご尽力いただき、ベルマークの回収、提出を行っていただきました。このことにより、本年度は車椅子を寄贈していただき、先日、学校に車椅子が届きました。この場を借りてご報告とお礼を申し述べさせていただきます。誠にありがとうございました。大切に使用させていただきます。

今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。

- 十二月行事予定**
- 三日(火) 消防士さんといっしょ(三年)
 - 五日(木) クラブ活動・委員会活動
 - 十日(火) 自転車安全運転教室(四年)
 - 十一日(水) こころの劇場(六年)
 - 十七日(火) 学期末個人懇談会(一日目)
 - 十八日(水) 学期末個人懇談会(二日目)
 - 十九日(木) 小中連携柳西中生徒会来校(六年)
 - 二十三日(月) 第二学期終業式
 - 【冬季休業日(十二月二十四日～一月七日)】
 - 【学校閉庁日(十二月二十七日)】
 - 一月八日(水) 第三学期始業式
 - 【年長者ふれあい訪問(五年①)】